

どれどれ どれ



読売大阪 イベント

検索

*毎月最終月曜日に掲載します

女子マラソンで五輪2大会連続メダルの有森裕子さん(左)、女子デコンドー67歳級銅メダルの岡本依子さん(同左)らを招き、「大阪マラソンシンポジウム」が7月30日、大阪市北区の市中央公会堂で開かれる。チャリティーマラソン(10月30日)が果たす役割を考える。有森さんが当日に向けた体力づくりをア

大阪マラソン語り合おう

有森裕子、岡本依子さんら招く

有森さんはNPO法人「ハート・オブ・ゴールド」の代表理事として、東日本大震災で被災した学校の復興にも協力している。岡本さんは社会貢献に取り組むトップアスリートの団体「アスリートネットワーク」の理事だ。

パネルディスカッションは、この2人の活動報告を中心

ドバイスするコーナーもある。入場無料。

有森さんはNPO法人「ハート・オブ・ゴールド」の代表理事として、東日本大震災で被災した学校の復興にも協力している。岡本さんは社会貢献に取り組むトップアスリートの団体「アスリートネットワーク」の理事だ。

パネルディスカッションは、この2人の活動報告を中心



心に、横川浩・大阪マラソン組織委員会会長、大阪マラソンのチャリティーの仕組みを構築した橋爪紳也・大阪府立大教授が加わる。

午後1時開演。総合司会は志岐幸子・関西大人間健康学部准教授が務め、有森さんが「私とマラソン」のテーマでまず基調講演を行う。パネルディスカッションに続いて、NPO法人「市民活動情報センター」の今瀬政司代表理事による被災地からの報告もある。

定員800人。往復はがきに〒住所、代表者氏名、電話番号、年齢、参加者数(2人まで)を記し、〒559・8555(住所不要)大阪マラソン事務局「シンポジウム係」へ。7月11日消印有効。応募多数の場合は抽選。当選発表は参加証の発送をもって代える。